

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	3-(11)-エ	女性が活躍できる環境づくり	施策	①女性が働きやすい環境づくり
			施策の小項目名	○女性が働きがいをもって仕事に取り組む環境づくりの推進
主な取組	働く女性応援事業（仕事よろず相談の実施）		対応する成果指標	女性の離職率
施策の方向	・女性が働きがいを持って仕事に取り組むことができる環境づくりを推進するため、仕事に対して女性が抱える不安・悩みの改善・解消に向けたよろず相談や、家事や子育て期における勤務時間の柔軟な対応や短縮が可能となるフレックスタイムやテレワーク等の多様な働き方を促進するとともに、女性の職業生活における活躍推進に資するセミナーの開催等により、ワーク・ライフ・バランスの推進や様々な業種でキャリア形成につなげることができる環境づくりに取り組みます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画			
		活動指標(アウトプット)			
		R4	R5	R6	
沖縄県女性就業・労働相談センターにおける、キャリアカウンセラーによる仕事よろず相談の実施	県	沖縄県女性就業・労働相談センターにおける、キャリアカウンセラーによる仕事よろず相談の実施			
		相談件数(累計)			
		450件	450件(900件)	450件(1,350件)	
担当部課【連絡先】	商工労働部労働政策課		【 098-866-2366 】	関連URL	https://www.pref.okinawa.jp/site/shoko/rosei/joseishugyo/joseinoosigotoouenjigyou.html

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	働く女性応援事業（仕事よろず相談の実施）			予算事業名	働く女性応援事業（仕事よろず相談の実施）	
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度		
一括交付金 (ソフト)	委託	27,170	30,656	主な財源	実施方法	当初予算額
				一括交付金 (ソフト)	委託	29,604
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
女性の仕事に関する労働相談を実施した。なお、「働く女性 応援事業」で本取組のほか、2取組を行っている。				前年度に引き続き、女性の仕事に関する労働相談を実施す る。		

活動指標名	相談件数（累計）		R4年度			進捗状況	活動概要
	R2年度	R3年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
実績値	688件	706件	554件	450件	100.0%	順調	仕事をしている女性、仕事をしたい女性に対す る個別相談を実施した。 相談件数 554件

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

当該年度において計画を上回る実績値を達成し、取組を推進している。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和4年度の取組改善案	反映状況
離島に対する仕事よろず相談について、電話相談のみの受け付けとなっていたが、当該事業および労働相談事業において、丁寧な離島支援を行う必要がある。	労働相談事業と併せて、離島（久米島）で対面での仕事よろず相談を実施した。

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	女性労働者のパワハラ・セクハラに関する相談がある中で、メンタルヘルスの専門員を配置していない状況がある。	① 執行体制の改善	よろず相談に係る相談員について、新たにメンタルヘルス専門の相談員を設置する。

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	3-(11)-エ	女性が活躍できる環境づくり	施策	①女性が働きやすい環境づくり
			施策の小項目名	○女性が働きがいをもって仕事に取り組む環境づくりの推進
主な取組	働く女性応援事業（キャリアアップ・スキルアップセミナーの実施）		対応する成果指標	女性の離職率
施策の方向	・女性が働きがいを持って仕事に取り組むことができる環境づくりを推進するため、仕事に対して女性が抱える不安・悩みの改善・解消に向けたよろず相談や、家事や子育て期における勤務時間の柔軟な対応や短縮が可能となるフレックスタイムやテレワーク等の多様な働き方を促進するとともに、女性の職業生活における活躍推進に資するセミナーの開催等により、ワーク・ライフ・バランスの推進や様々な業種でキャリア形成につなげることができる環境づくりに取り組みます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
女性の職業生活における活躍推進に資するセミナーの実施	県	女性の職業生活における活躍推進に資するセミナーの実施		
		受講者数(累計)		
		560人	560人(1,120人)	560人(1,680人)
担当部課【連絡先】	商工労働部労働政策課 【 098-866-2366 】		関連URL	https://www.pref.okinawa.jp/site/shoko/rosei/joseishugyo/joseinoosigotoouenjigyou.html

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	働く女性応援事業（キャリアアップ・スキルアップセミナーの実施）			予算事業名	働く女性応援事業（キャリアアップ・スキルアップセミナーの実施）	
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度		
一括交付金 (ソフト)	委託	27,170	30,656	主な財源	実施方法	当初予算額
				一括交付金 (ソフト)	委託	29,604
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
労働関係法制度や仕事に役立つセミナー等、キャリア・スキルアップセミナーを実施。なお、「働く女性応援事業」で本取組のほか、2取組を行っている				前年度に引き続き、女性の多様な働き方を支援するセミナーを実施する。		

活動指標名	受講者数（累計）		R4年度			進捗状況	活動概要
	R2年度	R3年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
実績値	667人	694人	624人	560人	100.0%	順調	仕事をしている女性、仕事をしたい女性に対するキャリア・スキルアップセミナーを実施した（受講者数624人）。

様式1 (主な取組)

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
当該年度において計画を上回る実績値を達成し、取組を推進している。	
(2) これまでの改善案の反映状況	
令和4年度の取組改善案	反映状況
新型コロナウイルスの影響により、女性の働く環境や生活環境が変化しており、環境変化に伴うメンタルヘルスの対策等、知識の周知啓発を行う必要がある。	メンタルダウンを防ぎ、心身ともに健康で働き続けられる力を身に着けるセミナーの実施。

3 取組の検証 (Check)	
類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	セミナーについて、女性労働者からニーズのある内容のテーマ、時宜にかなったものを、毎年実施する必要がある。

4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容
⑥ 変化に対応した取組の改善	セミナー受講後のアンケート等、女性労働者のニーズを把握し、次年度のセミナーの内容を検討する。

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	3-(11)-エ	女性が活躍できる環境づくり	施策	①女性が働きやすい環境づくり
			施策の小項目名	○女性の求職者等への就労支援
主な取組	女性の求職者等への総合的な就労支援		対応する成果指標	女性の離職率
施策の方向	・女性の求職者等への支援については、生活から就職までの一体的な支援や、個々の職業経験や職業能力、生活の状況など、多様化したニーズに応じたきめ細かな支援を行い、女性の安定的な雇用と能力を發揮し活躍できる環境づくりに取り組めます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画			
		活動指標(アウトプット)			
		R4	R5	R6	
ひとり親を含む女性求職者を対象に、託児機能付きの事前研修および短期雇用契約による職場訓練を行い、また、継続雇用を支援するために職場訓練期間中にはフォローアップ研修を実施する。	県	女性の求職者等の個々の職業経験や職業能力、生活の状況など多様化したニーズに応じた就労支援の実施			
		研修等受講者数(累計)			
		70人	70人(140人)	70人(210人)	
担当部課【連絡先】	商工労働部雇用政策課		【 098-866-2324 】	関連URL	https://www.shigoto-support.jp/

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名 女性の就職総合支援事業				予算事業名 女性の就職総合支援事業		
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度		
一括交付金 (ソフト)	委託	29,397	37,631	主な財源	実施方法	当初予算額
				一括交付金 (ソフト)	委託	29,675
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
ひとり親の方を含む女性求職者を対象に事前研修と職場訓練を実施する。				ひとり親の方を含む女性求職者を対象に事前研修と職場訓練を実施する。		

活動指標名	研修等受講者数 (累計)		R4年度			進捗状況	活動概要
	R2年度	R3年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B		
実績値	73人	53人	53人	70人	75.7%	概ね順調	ひとり親を含む女性求職者を対象に、託児機能付きの事前研修と職場訓練等を実施した。事前研修については53名が受講、職場訓練は15名が行い、11名が訓練先にて継続雇用となった。46名が就職につながった。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

ひとり親を含む女性求職者を対象に、託児機能付きの事前研修を実施し、目標70名のところ53名が受講した

(2) これまでの改善案の反映状況

令和4年度の取組改善案	反映状況
求職者のニーズの高い職種を受け入れる企業への事業周知の強化を図り、マッチング効果を高める。 登録企業を増やすため、求職者の希望に沿った企業等開拓を行う。	マッチング効果を高めるため15人に職場訓練を実施し、12人を就職につなげた。また、就労支援機関・経済団体等へ事業の周知を依頼し、87社の企業開拓を実施した。

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
① 県の制度、執行体制 (内部要因)	企業登録、職場訓練受入に係る書類手続きの煩雑さから事業登録に結び付かない場合があった。	① 執行体制の改善	企業への負担軽減のため、書類作成等に関して工夫する。
④ 社会・経済情勢の変化 (外部環境の変化)	ひとり親世帯については、収入確保が最優先であるため研修よりも就労を優先させる必要があり、研修への積極的な参加が見られなかった。	⑥ 変化に対応した取組の改善	事前研修を待たずに企業とのマッチングを行う方が効果的である場合にはマッチングを優先し、職場訓練期間中であっても受入企業の協力が得られる場合には研修の受講を可能にするなどの工夫をする。

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	3-(11)-エ 女性が活躍できる環境づくり	施策	①女性が働きやすい環境づくり
		施策の小項目名	○ひとり親家庭の自立に向けた支援
主な取組	ひとり親世帯の個々の課題に応じた就労支援	対応する成果指標	女性の離職率
施策の方向	・ひとり親に対する支援については、自立した生活に向けて、座学研修と職業研修を組み合わせた就職支援や、就労支援と子どもへの学習支援など家庭の状況に応じた総合的な支援に取り組みます。		

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
ひとり親を含む女性求職者を対象に、託児機能付きの事前研修および短期雇用契約による職場訓練を行い、また、継続雇用を支援するために職場訓練期間中にはフォローアップ研修を実施	県	ひとり親世帯の個々の状況に応じた、座学研修や職場訓練等を組み合わせた就労支援を実施		
		研修等受講者数(累計)		
		20人	20人(40人)	20人(60人)
担当部課【連絡先】	商工労働部雇用政策課	【 098-866-2324 】	関連URL	https://www.shigoto-support.jp/

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名 女性の就職総合支援事業				予算事業名 女性の就職総合支援事業		
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度		
一括交付金 (ソフト)	委託	29,397	37,631	主な財源	実施方法	当初予算額
				一括交付金 (ソフト)	委託	29,675
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
ひとり親の方を含む女性求職者を対象に事前研修と職場訓練を実施する。				ひとり親の方を含む女性求職者を対象に事前研修と職場訓練を実施する。		

活動指標名	研修等受講者数 (累計)		R4年度			進捗状況	活動概要
	R2年度	R3年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B		
実績値	17人	10人	6人	20人	30.0%	大幅遅れ	ひとり親を含む女性求職者を対象に、託児機能付きの事前研修と職場訓練等を実施した。事前研修については53名が受講、職場訓練は15名が行い、11名が訓練先にて継続雇用となった。46名が就職につながった。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

ひとり親の女性求職者を対象に、託児機能付きの事前研修を実施し、目標20名のところ6名が受講した。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和4年度の取組改善案	反映状況
求職者のニーズの高い職種を受け入れる企業への事業周知の強化を図り、マッチング効果を高める。 登録企業を増やすため、求職者の希望に沿った企業等開拓を行う。	マッチング効果を高めるため15人に職場訓練を実施し、12人を就職につなげた。また、就労支援機関・経済団体等へ事業の周知を依頼し、87社の企業開拓を実施した。

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
① 県の制度、執行体制 (内部要因)	企業登録、職場訓練受入に係る書類手続きの煩雑さから事業登録に結び付かない場合があった。	① 執行体制の改善	企業への負担軽減のため、書類作成等に関して工夫する。
④ 社会・経済情勢の変化 (外部環境の変化)	ひとり親世帯については、収入確保が最優先であるため研修よりも就労を優先させる必要があり、研修への積極的な参加が見られなかった。	⑥ 変化に対応した取組の改善	事前研修を待たずに企業とのマッチングを行う方が効果的である場合にはマッチングを優先し、職場訓練期間中であっても受入企業の協力が得られる場合には研修の受講を可能にするなどの工夫をする。

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	3-(11)-エ 女性が活躍できる環境づくり	施策	②男女の機会均等と待遇改善
		施策の小項目名	○女性労働者の賃金・雇用管理の改善
主な取組	労働相談事業（男女雇用機会均等に係るセミナーの実施）	対応する成果指標	男性の給与を100としたときの女性の給与
施策の方向	・性別を理由とする賃金格差、ハラスメント及び高い非正規雇用率など、男性と比べて不利益を受けやすい立場にある女性労働者の労働環境を整備するため、賃金・雇用管理を改善するとともに、男女間の固定的な役割分担意識等により生じている格差の解消に向けて、女性の管理職登用の拡大等を促進することにより、女性の雇用の質の向上に取り組みます。		

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
女性労働者の労働環境の改善を図るための男女雇用機会均等に係るセミナーの実施	県	女性労働者の労働環境の改善を図るための男女雇用機会均等に係るセミナーの実施		
		セミナーの開催回数(累計)		
		4回	4回(8回)	4回(12回)
担当部課【連絡先】	商工労働部労働政策課 【 098-866-2366 】		関連URL	https://www.pref.okinawa.jp/site/shoko/rosei/joseishugyo/roudousoudanjigyou.html

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	労働相談事業 (男女雇用機会均等に係るセミナーの実施)			予算事業名	労働相談事業 (男女雇用機会均等に係るセミナーの実施)	
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度		
				主な財源	実施方法	当初予算額
県単等	委託	15,969	16,959	県単等	委託	23,085
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
男女雇用機会均等に係る内容を含むセミナーを実施した。なお、「労働相談事業」で本取組のほか、2取組を行っている。				前年度に引き続き、男女雇用機会均等に係るセミナーを実施する。		

活動指標名	セミナーの開催回数 (累計)		R4年度			進捗状況	活動概要
	R2年度	R3年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B		
実績値	—	—	4回	4回	100.0%	順調	女性労働者に対し、男女雇用機会均等に係る内容を含むセミナーを実施した。

様式1 (主な取組)

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
当該年度において計画を上回る実績値を達成し、取組を推進している。	
(2) これまでの改善案の反映状況	
令和4年度の実績改善案	反映状況
近年法施行された労働関係法令について、前年度に引き続き、継続して普及啓発を図る。	働き改革関連法等、時宜に合った内容を取り入れ、市町村や経済団体と連携し、離島を含めた県内各地において、セミナーを実施した。

3 取組の検証 (Check)	
類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	セミナーについて、職場のハラスメントの内容を取り入れて実施しているが、対象者は設定せず、すべての労働者を対象として実施している。 対象者を明確化し、普及・啓発を的確に実施する。

4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容
④ 創意工夫による取組の改善(合理化・効率化)	労働者の労働環境の改善を図るため、対象者を明確化し、時宜に合った内容を取り入れてセミナーを実施する。

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	3-(11)-エ 女性が活躍できる環境づくり	施策	③女性が働き続けられるための意識啓発等の促進
		施策の小項目名	○女性が働き続けられる職場環境の整備
主な取組	働く女性応援事業（女性が働き続けられる職場づくり支援プログラム等の実施）	対応する成果指標	女性の平均勤続年数
施策の方向	・女性が働き続けられる職場環境の整備については、セミナーの開催等により、事業主、従業員双方の意識を啓発し、女性リーダーの育成を促進することに加え、男性の育児休業取得促進や女性の職業継続を支援する意欲のある企業が自主的な取組を行えるよう「女性が働き続けられる職場づくり支援プログラム」の普及・啓発に取り組みます。		

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
男性の育児休業取得や女性の就業継続の促進につながる「女性が働き続けられる支援プログラム」等を実施する県内中小企業に対する専門家派遣	県	男性の育児休業取得や女性の就業継続の促進に繋がる「女性が働き続けられる支援プログラム」等を実施する県内中小企業に対する専門家の派遣		
		専門家派遣企業数(累計)		
		10社	10社(20社)	10社(30社)
担当部課【連絡先】	商工労働部労働政策課	【 098-866-2366 】	関連URL	https://www.pref.okinawa.jp/site/shoko/rosei/joseishugyo/joseinoosigotoouenjigyou.html

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	働く女性応援事業（女性が働き続けられる職場づくり支援プログラム等の実施）			予算事業名	働く女性応援事業（女性が働き続けられる職場づくり支援プログラム等の実施）	
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度		
一括交付金 (ソフト)	委託	27,170	30,656	主な財源	実施方法	当初予算額
				一括交付金 (ソフト)	委託	29,604
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
<p>県内企業に対し、支援プログラムに係る講座の開催や専門家派遣の支援をした。なお、「働く女性応援事業」で本取組のほか、2取組を行っている。</p>				<p>前年度に引き続き、県内企業に対し、支援プログラムに係る講座の開催や専門家派遣の支援をする。</p>		

活動指標名	専門家派遣企業数（累計）		R4年度			進捗状況	活動概要
実績値	R2年度	R3年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
		0社	9社	10社	10社	100.0%	順調

様式1 (主な取組)

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
当該年度において計画どおりに実績値を達成し、取組を推進している。	
(2) これまでの改善案の反映状況	
令和4年度の取組改善案	反映状況
<p>女性活躍推進法の一部改正により対象が拡大されるため、その対象である中小企業等に対して改正内容を周知する必要がある。</p> <p>また、「女性が働き続けられる職場づくり支援プログラム」の周知や活用促進のみでなく、支援プログラムに基づく専門家派遣や企業の課題に特化した短期集中型講座を実施する等、企業の需要に合った方法で実施する。</p>	<p>法令一部改正に関し、経済団体、市町村、商工会、新聞広告・記事、広報紙折込、県政広報、事業の情報誌・HPへの周知、支援プログラム体験型講座参加企業への案内をした。</p> <p>また、課題やビジョンが明確な参加企業、または参加企業への専門家のヒアリング等により明確化した課題に対し、「オーダーメイド型支援」や「オーダーメイド型セミナー」を実施し、企業の需要に合った支援をした。</p>

3 取組の検証 (Check)	
類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	当該「支援プログラム」は診断ツールを用いた課題の見える化と専門家派遣を実施し、参加企業の労働環境の整備を支援する。しかし、実施負担が大きく、参加に踏み切れない企業がある。

4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容
⑧ その他	「オーダーメイド型」支援・セミナーを引き続き実施し、企業の需要に応じた支援を継続的に行う。